

Day 3 July 29(Fri.), 2016

本日のアッシュバートンは朝からすっきりとした晴天です。最高気温は11℃、最低気温は0℃で、空気は冷たいですが、日差しは温かく感じられる気持ちのいい一日でした。

生徒たちは8時45分にホストブラザー/シスターに連れられてアッシュバートンに登校してきました。どの生徒も初めてのステイ先での夜は楽しく過ごせたようで、みんないい顔で集まってきました。その後、一旦ホストブラザー/シスターと別れ、1時間目はコーディネーターから学校についての説明を受け、主に生徒たちが校内で使う場所を案内してもらいました。



2時間目はマオリの伝統的な歓迎セレモニーのポウフリで迎えていただきました。マオリの先生がマオリ語でスピーチをした後、マオリのクラスの生徒たちが歌を歌ってくれました。そのお返しに、利根川校長先生と代表生徒が日本語でスピーチをし、それぞれのスピーチの後に校歌と"花は咲く"を歌いました。それが終わると、マオリの伝統的な挨拶、ホンギですべての生徒と挨拶を交わしました。ホンギは、お互いの鼻を合わせる挨拶です。マオリ語の「こんにちは」にあたる「キアオラ」という言葉を掛け合いながらホンギを交わし、新しい文化との交流をしました。

3時間目からはよいよ授業に参加。それぞれのバディにつれられて、様々な生きた授業を体験しました。授業の内容をすべて理解するのは難しいながらも、バディと一緒に授業を受ける生徒に助けてもらいながら、参加していたようです。日本語の授業に参加した生徒たちは、ニュージーランドの生徒や留学生の生徒と、日本語、英語両方使いながら交流していました。

休み時間もバディと一緒に持ってきたランチを食べたり、カフェテリアで食べ物や飲み物を買ったり、楽しんで過ごしていたようです。

5時間目まで授業を受けて、この日のアッシュバートンカレッジでの活動は終了。ホストブラザー/シスターと一緒に徒歩、車、バスなどそれぞれの方法で家へと帰って行きました。

明日、明後日はホストファミリーと過ごす最初の週末。生徒たちがそれぞれの家族とどんな時間を過ごして、月曜日にどんな話をしてくれるのかが楽しみです。

